

水温は沿岸で「平年並～高め」、沖合で「やや高め～極めて高め」で推移 (令和3年11月の海況と今後の予測)

1 海洋観測結果 (11/11、12: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました(欠測点及び塩屋埼定線の水溫データはFRA-ROMSより補完)。
- ・荒天により会瀬～大洗定線の141° 30' Eより沖側の地点と鹿島及び犬吠埼定線の全点が欠測となりました。
- ・水温は0m深で17～24℃台、50m深で17～24℃台、100m深で15～22℃台、200m深で8～18℃台でした(図2)。
- ・前月と比較すると、0m深で降温傾向、50m以深で昇温傾向となりました。特に100m以深では6℃以上昇温した地点がみられました(図3)。
- ・平年と比較すると、0m深、50m深では「平年並～高め」、100m以深では「平年並～極めて高め」となりました(図4)。
- ・潮流は会瀬～大洗定線の140° 45' E～141° 15' Eで真潮傾向、140° 45' E以西で出逆潮傾向となりました。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・本県海域の水温は18～21℃となっています。
- ・黒潮は犬吠埼の東40マイルを北東に流れています。黒潮の北限は144° 30' E付近で38° Nまで達しており、北偏しています。

3 今後1か月の見通し

- ・黒潮は接岸傾向で推移する見込みです。
- ・黒潮からの暖水波及が断続的に発生する可能性があります。
- ・1か月後の水温は、沿岸で「平年並～やや高め」、沖合で「やや高め～極めて高め」となるでしょう。

※今回の予測では便宜的に141° Eを境に灘側を「沿岸」、沖側を「沖合」と定義しました。

(参考) 12月の表層水温(東経142度まで)の30年平均(1991-2020)

会瀬: 16～17℃台 大洗: 14～18℃台 鹿島: 15～19℃台 犬吠埼: 17～21℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 大森 健策)

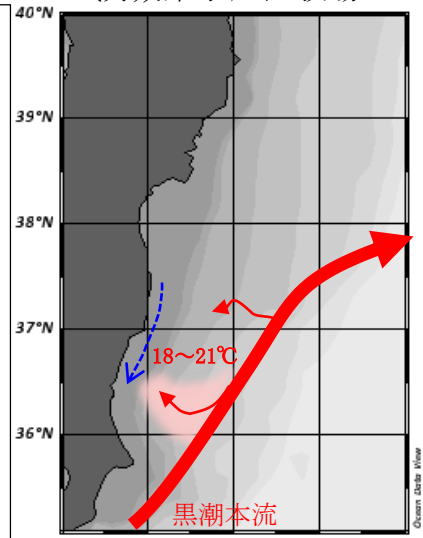


図1. 海面水温の現況 (11月18日)

※水温は平年値と比較して、
 ±1.5℃が「平年並」、
 ±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
 ±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
 ±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」。

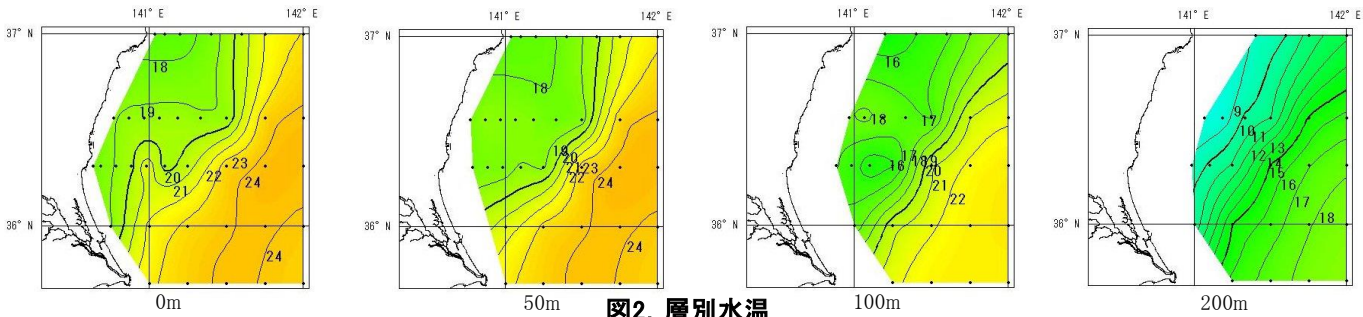


図2. 層別水温

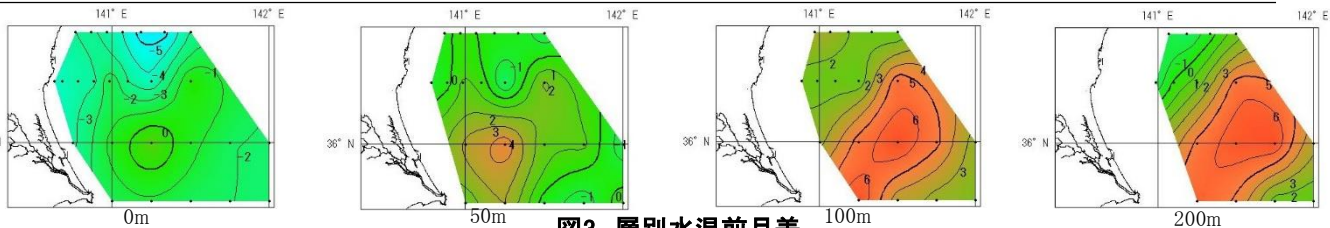


図3. 層別水温前月差

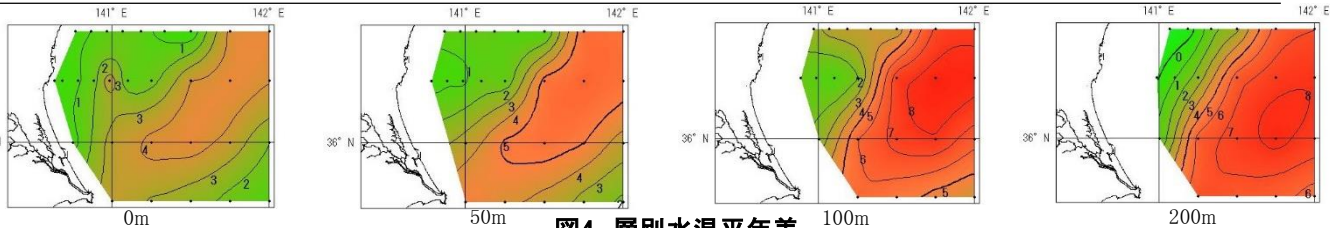


図4. 層別水温平年差

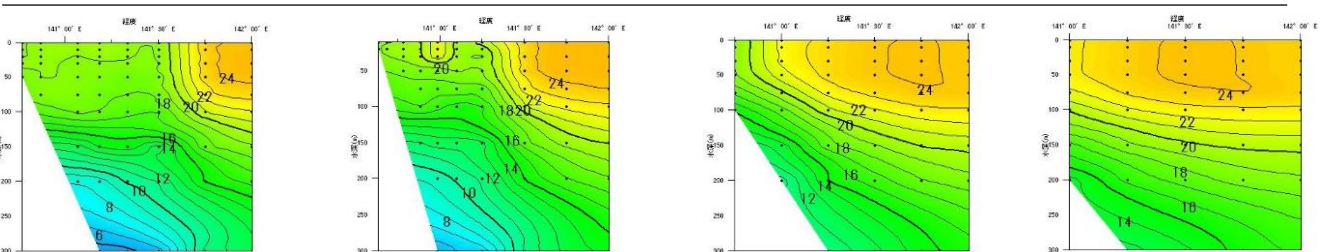


図5. 鉛直水温